

# Windows Live メール 2011での暗号化設定

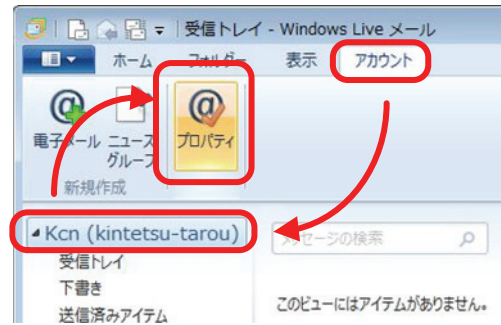
ここではお客様のパソコンとサーバー間を暗号化し、通信する設定方法を案内します。  
すでにご利用のお客様で暗号化の設定をご希望の場合は、以下の手順に従い設定変更を行ってください。

## 1.

「Windows Live メール 2011」を起動します。

## 2.

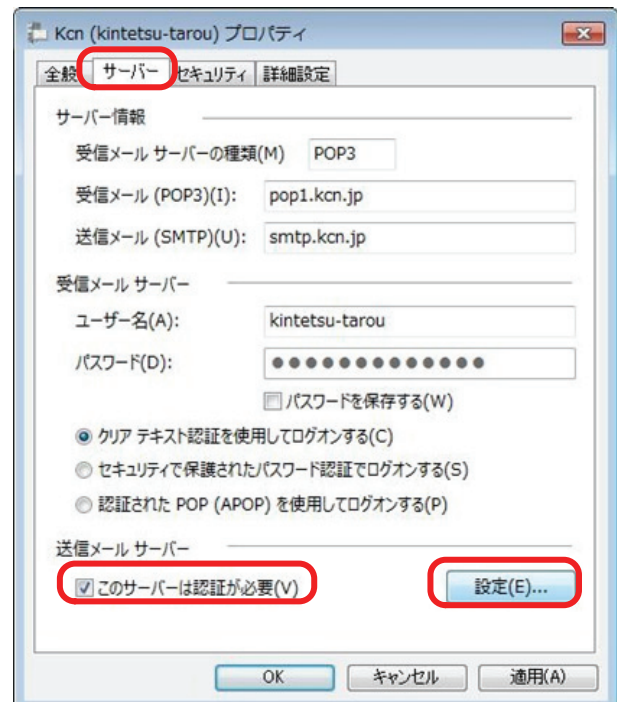
【アカウント】をクリックし、暗号化設定したいアカウント  
(ここでは「Kcn(kintetsu-tarou)」)を選択し、  
「プロパティ」ボタンをクリックします。



## 3.

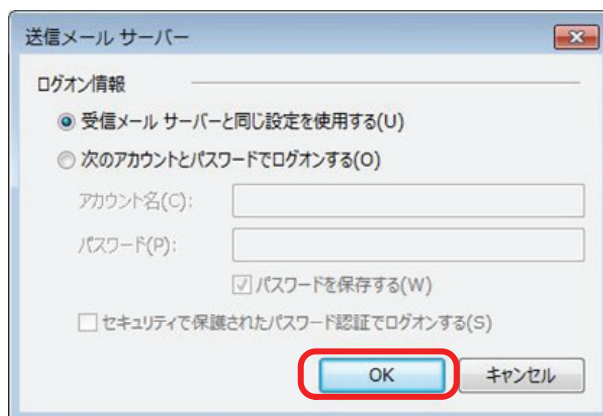
『プロパティ』が表示されます。

【サーバー】タブをクリックし、【このサーバーは認証が必要(V)】  
にチェックを入れ、【設定(E)】をクリックします。



#### 4.

『送信メールサーバー』が表示されます。  
 【受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)】を選択し、  
 【OK】をクリックします。




#### 5.

『プロパティ』に戻ります。  
 【詳細設定】タブをクリックし、以下の項目を設定します。

ポート番号を変更する前に「このサーバーはセキュリティで保護された接続が必要」にチェックを入れて下さい。

送信メール(SMTP)(O)	465
このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要(Q)	チェックする
受信メール(POP3)(T)	995
このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要(C)	チェックする
サーバーにメッセージのコピーを置く(L)	チェックしない

設定後、【OK】をクリックします。

 【OK】をクリックする前に正しいポート番号が入力されているか確認してください。

以上で「Windows Live メール 2011での暗号化設定」は終了です。

